



2017年8月3日

各 位

東京都港区虎ノ門四丁目1番28号
日本通信株式会社
代表取締役社長 福田 尚久
(コード番号: 9424)
問合せ先 代表取締役常務 片山 美紀
電話 03-5776-1700

日本通信、MVNO市場を倍増するマネジメント体制

日本通信株式会社（以下、「当社」という）は、MVNO市場の成長を活性化するためのマネジメント体制強化のため、本日開催した定時取締役会において、新任執行役員1名の任命を決議しましたので、お知らせいたします。

当社は、政府及び総務省による経済政策の柱となったMVNOのパイオニアとしてMVNO事業及び業界を立ち上げてきました。今日のMVNO市場が主にドコモユーザーに限られている問題を克服し、MVNO市場をソフトバンクユーザーに向けても拡大してゆくべく、8月16日より、ソフトバンクのiPhoneで利用できる格安SIMの提供を開始します。これにより、MVNO市場は2倍になります。

当社は、新たに拓かれたソフトバンク網のMVNO市場を、先頭をきって成長させてゆくマネジメント体制を強化するために、下記の人事を決議しました。

(1) 新任執行役員 森島 裕 (もりしま ひろし)

(2) 新任執行役員の略歴

森島裕は、エプソン販売(株)で流通営業を経験したのち、アップルコンピュータにて代理店営業推進及びチャネル再構築プロジェクト他に従事しました。その後、ボーダーフォン(株)（(現)ソフトバンク(株)）にてホールセール営業、料金企画他に従事したのち、2008年1月、当社にビジネス開発統括部長として入社。法人営業、カスタマーサポートなどを幅広く手がけ、2012年11月より、当社と丸紅株式会社との合弁会社、丸紅無線通信株式会社の代表取締役副社長を務めました。帰任後は、当社の人材育成担当のバイスプレジデントとして、当社が事業戦略を遂行する上で必要な人材を確保、2015年8月に当社がモバイル・ソリューション事業に舵を切った際、MSPビジネス開発統括、2016年9月からは、当社のMVNOパートナー開拓と支援を推進してまいりました。法人、個人、流通の全ての分野に精通する森島が、もうひとつのMVNO市場を大きく成長させることに適任であることから、本日の取締役会において、森島裕を執行役員に任命することを決議いたしました。

■日本通信について

日本通信は 1996年5月24日、モバイルが実現する次世代インターネットを活用して日本の次世代経済の基盤を構築する総務省の方針を実現する会社として設立されました。当社ビジネスモデルはのちにMVNOと命名され、2009年3月、総務省の携帯市場のオープン政策のもとNTTドコモとの相互接続を実現しました。これにより「格安SIM」が生まれ、携帯事業者以外から携帯通信（SIM）が買える市場が誕生しました。次は、携帯電話以外の産業が、自社サービスにモバイルを組み込み、産業全体がモバイルを活用し成長する番です。MVNO ルールメーカー、世界初のMSEnabler としての強い技術ビジョンと高い遂行力によって、日本発の経済創出の一翼を担うべく次世代プラットフォームの構築に取り組んでいます。東京、米国コロラド州およびフロリダ州に拠点を置き、東京証券取引所市場第一部に上場（証券コード：9424）しています。当社のコーポレートガバナンスのポリシーとして、社外役員が 過半数で、全社外役員は独立役員です。